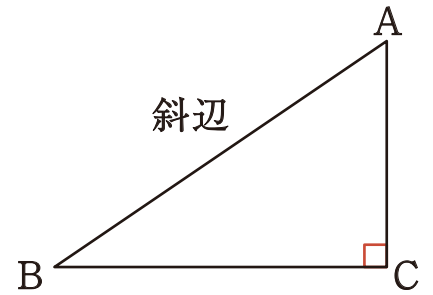


### 直角三角形の定義

1つの角が直角( $90^\circ$ )である三角形を、  
ちよっかくさんかくけい  
直角三角形という。

直角三角形の直角に対する辺をしゃへん斜辺という。

$90^\circ$ より小さい角をえいかく鋭角、 $90^\circ$ より大きい角をどんかく鈍角  
といい、直角三角形には2つの鋭角がある。

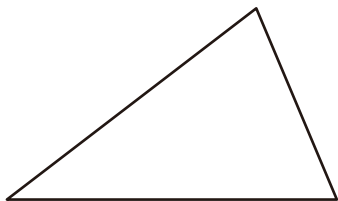


### 鋭角三角形と鈍角三角形

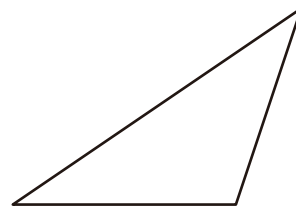
すべての角が $90^\circ$ より小さい鋭角の三角形を鋭角三角形という。

1つの角が $90^\circ$ より大きい鈍角である三角形を鈍角三角形という。

鋭角三角形



鈍角三角形

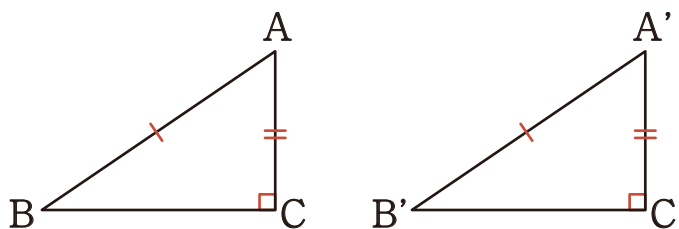


### 直角三角形の合同条件

2つの直角三角形は、次のどちらかが成り立つときに合同となる。

#### 直角三角形の合同条件

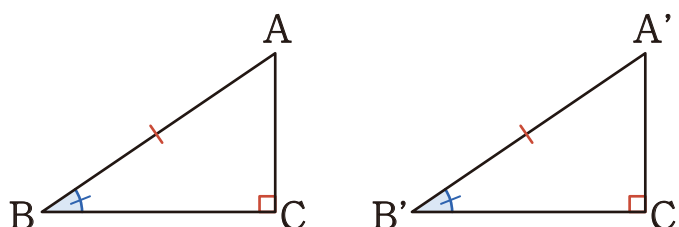
1. 斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい。



$$AB = A'B'$$

$$AC = A'C'$$

2. 斜辺と1鋭角がそれぞれ等しい。



$$AB = A'B'$$

$$\angle B = \angle B'$$